

## 研究発表募集および申込開始のお知らせ

木材利用システム研究会は、木材の適正な利用拡大を目的として、木材産業界、学術界、行政、消費者の相互理解と協調の場を提供するとともに、月例研究会を中心に、主に社会科学的な視点からディスカッションを行っています。

今年も、会員の皆さんの成果発表の場として、研究発表会を計画しました。木材の利用拡大に関し、企業等での実践報告から研究機関等での基礎研究まで幅広い発表を期待しています。また、今回も優秀な発表に対する表彰を予定しています。会員各位の積極的な申込をお待ちいたします。

### ～ 記 ～

- 日 時： 2025年9月18日（木）午後  
※ タイムテーブルは、当研究会 Web およびメーリングリストでお知らせします。
- 会 場： 東京大学農学生命科学研究科 弥生講堂一条ホール（対面開催の予定）
- テ ー マ： 木材の加工・流通・利用に関する技術開発の方向性、管理部門、営業等の工夫など会員各位の実践報告、木材利用を取り巻く環境および経済性評価、マーケティング、制度・政策、教育など。
- 発表時間： 発表1件につき、発表時間12分、質疑応答3分、計15分を予定しています。
- 登録費： 会員：無料（当日参加費・情報交換会料金込み。令和7年度の会費をお支払い頂いた会員に限ります。）  
非会員：5,000円  
※ なお、登録費を事前にお支払い戴き、お申し込み戴くことによって、令和7年度の会員登録が可能です。

□申込期限： **2025年7月9日（水）**

□申込方法： 指定の Google フォームよりお申し込みください。2次元コード→  
<https://forms.gle/ZWgTFVQgfERzKwJq8>



●○○●○○●○○●申込された方は、以下に従い、要旨の提出をお願いします●○○●○○●○○●

□要旨提出： **発表者は執筆要領に従い、発表内容の要旨（A4紙1～4枚）を2025年8月8日（金）までに編集委員会へ提出して戴きます。**

- ◆ 要旨は、『木材利用システム研究 vol. 11』に掲載し、当日、配付すると同時に、当研究会 Web ページ、J-STAGE で公表いたします。
- ◆ 木材利用システム研究は、ISSN（国際標準逐次刊行物番号）を取得済みですので、文献として引用して頂けます。
- ◆ 提出をもって、当研究会の著作権規程に同意したものとみなします。



□要旨提出先：木材利用システム研究会 編集委員会  
Mail：editor@woodforum.jp

(参考)

## 過去の発表テーマ一覧（2024 年開催）

### 【記念シンポジウム】

- ① 建築物への木材利用のインパクト評価（東京大）
- ② 「建築物への木材利用に係る評価ガイダンス」の策定と今後の普及に向けて（林野庁）
- ③ 木材利用の ESG 効果—評価分野 1：カーボンニュートラルへの貢献—（SuMPO）
- ④ 木材利用の経済波及効果とサステナブル情報開示—評価分野 2：持続可能な資源の利用—（東京大）
- ⑤ 木質空間の快適性向上効果を評価する—評価分野 3：快適空間の実現（木の魅力）—（森林総研）

### 【総論・木材利用を取り巻く環境】

- ⑥ 新設木造住宅着工の減少局面における国産建築用材の供給体制を考える（農水省政策研）
- ⑦ 輸入バイオマスの持続可能性に関する現状と課題（東京大）

### 【制度・政策】

- ⑧ 森林・木材産業を介した都市山村連携における都市住民の費用負担意識の分析：豊島区民を事例に（筑波大ほか）

### 【企業・団体の木材利用拡大にかかる取り組み（技術開発の方向性等を含む）】

- ⑨ 木造建築の普及に向けた環境評価・デジタル活用の取り組み（構造計画研究所）
- ⑩ アカエゾマツの未来：精油研究から木材利用へ向けた展望（Pine Grace）

## 過去の発表テーマ一覧（2023 年開催）

### 【総論・木材利用を取り巻く環境】

- ① 国産広葉樹の用材利用拡大に向けた流通段階における課題—情報の非対称性を手がかりに—（東京農大・森林総研）
- ② CLT 製造業の投入・産出構造と他産業との連関性（森林総研）
- ③ 木質バイオマス熱電併給が地域の環境及び経済循環にもたらす効果（島根県立大ほか）

### 【制度・政策】

- ④ ウッドショックを踏まえたこれからの地域材活用（農中総研）

### 【企業・団体の木材利用拡大にかかる取り組み（技術開発の方向性等を含む）】

- ⑤ 木質用接着剤のサステナブル化への取り組み（MGC ウッドケム）
- ⑥ 森と暮らしをつなげる木材コーディネーターが提案する木材利用（木和堂）

### 【教育】

- ⑦ 小学校および保育所における木製玩具の活用事例（上越教育大）

以上